

施設の開館や催しなどに関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、今後、2・3頁掲載の施設が閉館となったり相談会などが

中止となる可能性があります。詳しい状況は、各施設などにお問い合わせください。

「働きたい」気持ちに寄り添います
若者や就職氷河期世代の
若者交流館ユーストピア中央サテライト

社会へ踏み出す 最初の一步を後押し
働くことにに向けて一歩が踏み出せない、今の状況を何とかしたいけれど何をすればいいかわからない、などの悩みを持つ人はたくさんいます。若者交流館ユーストピア中央サテライトは、そんな若者や就職氷河期世代の人、その家族を支援する施設です。常駐する専門のカウンセラーや経験豊富なスタッフが、状況や悩みに寄り添いながら、社会に出る一歩を踏み出せるよう後押しをしています。



一人一人に合わせた自立への支援プラン

同施設では、不安や悩みを聞きながら、各自のペースに合わせて就職への後押しをしています。模擬面接やボイストレーニングなどコミュニケーション能力の向上を図るトレーニングや、面接の心得・職場体験などの支援プランと一緒に考えて実行しています。また、就職後、働き続けることに不安を感じた場合にも、相談に乗っています。

一人で悩まず、一度ご相談を

ここに来た人たちは、それぞれが自分なりの段階を踏んで、着実に前進しています。社会に出ることを悩んでいる人は、ぜひ一度ご相談ください。

interview

ユーストピア中央サテライト
原田壽枝子さん



働くことへの第一歩として大切なのは、自己肯定感を持つことです。当館では、支援プログラムや模擬面接を通して小さな成功体験を積み重ねていくことから始めます。こうして得た成功体験は自信へと変わり、一歩踏み出すことへつながっていきます。

「自分自身のことがもっと好きになった」
当館を利用した後にそうしてもらえることが、私達の願いであり、喜びです。



人と接することが苦手でしたが、思いきって支援施設を訪れたのが昨年9月。スタッフの親身な支援や利用者同士の励まし合いにも助けられ、今年、無事に就職できました。

「働く一歩が踏み出せない」「学校や職場を休みがちになった」など、働くことや進路に不安を抱える若者などやその家族の相談窓口を紹介します。
若者交流館ユーストピア中央サテライト(☎222-6123)、雇用推進課(☎504-2244、☎504-2259)

名称	①若者交流館 ユーストピア中央サテライト	以下の施設でも支援が受けられます	
		②広島地域若者サポート ステーション「若者交流館」	③ひろしま北部若者サポート ステーション サポステ・プラス
所在地	中区八丁堀3-2 職会館3階	中区基町12-8 宝ビル7階	安佐北区可部南五丁目13-21 安佐市民病院そば
連絡先	☎222-6123 Eメール satellite0822226123@yahoo.co.jp	☎511-2029 Eメール kouryukan@festa.ocn.ne.jp	☎516-6557 Eメール hirosima-saposute@roukyou.gr.jp
日時	月・金曜日は13:00~17:00、 火・木曜日は13:00~19:00、 水曜日は9:00~17:00、 第2土曜日は13:00~17:00	月~金曜日は10:00~17:00、 土曜日は13:00~17:00	月~金曜日は9:30~17:00 第1土曜日は10:00~16:00

【①~③の☎】15~49歳の就労や家事、通学をしていない人で、就職に向けた取り組みへの意欲が認められる人とその家族。(①は学生や離転職を考えている人などの他に、40代無職でまずはコミュニケーションを身に付けたいなどの理由からすぐに就職することが難しい人と、その家族も利用可)
☎まずはこちらでご連絡ください(家族からの相談にも応じます)

第2期

未来を担う子どもの育成
子ども・子育て支援事業計画を策定

待機児童や児童虐待などの課題や少子化の進行に対応するための新たな計画として、「第2期広島市子ども・子育て支援事業計画」を策定しました。
☎子ども未来調整課(☎504-2812、☎504-2248)

子どもと子育てに優しいまちへ

子ども・子育て支援事業計画とは、市の子ども・子育て支援施策全般にわたる方向性と具体的な方策を示すものです。前回計画の計画期間が満了したことから、新たに今後5年間(令和2年度~6年度)の計画を策定しました。

幼稚園、保育園、認定こども園や地域子ども・子育て支援事業(一時預かり、放課後児童クラブ、地域子育て支援拠点等)の利用見込み(需要)と、それに対する提供量(供給)も定めています。

市は、基本理念に沿った子ども・子育て支援の実現に向けて、3つの基本的視点を掲げ具体的な事業や取り組み(右記参照)を行っています。

基本理念 すべての子どもの現在と将来を社会全体で支える、子どもと子育てに優しいまち“ひろしま”の実現

基本的視点①

子どもの発達段階に応じた多様な良質な切れ目のない支援の充実

- ▶ 妊娠・出産支援と母子の健康の増進
- ▶ 乳幼児期の教育・保育の総合的な推進
- ▶ 個に応じたきめ細かな質の高い教育の推進
- ▶ 放課後などの子どもの居場所の確保
- ▶ 青少年の健全な心身の育成と社会性のかん養
- ▶ 子育て家庭などに対する相談支援体制の充実
- ▶ 子育て家庭の経済的負担の軽減



基本的視点②

社会的支援の必要性が高い子ども・家庭へのきめ細かな支援の充実

- ▶ 児童虐待防止対策の推進
- ▶ 社会的養育の充実・強化
- ▶ 障害のある子どもに対する支援
- ▶ いじめ・不登校などの対策の推進
- ▶ 子どもの貧困対策の推進
- ▶ ひとり親家庭への支援
- ▶ 外国にルーツを持つ子どもとその保護者に対する支援



基本的視点③

地域のあらゆる構成員による子育て支援の充実

- ▶ 地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進
- ▶ 子育てに対する地域社会の理解の促進
- ▶ 子育てと仕事の調和に向けた就労環境の整備
- ▶ 安全・安心なまちづくりの推進

